

製品名: OCT3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15103**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	61kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC22A3
別名	SLC22A3; EMTH; OCT3; Solute carrier family 22 member 3; Extraneuronal monoamine transporter; EMT; Organic cation transporter 3
遺伝子 ID	6581.0
SwissProt ID	O75751
免疫原	抗血清はヒト SLC22A3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 275-324

背景

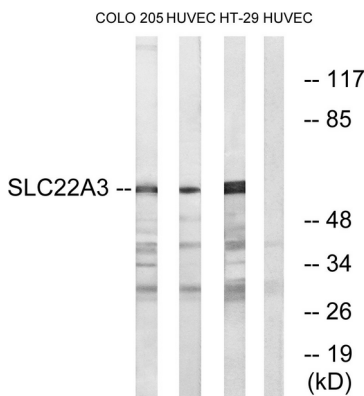
肝臓、腎臓、腸管、その他の臓器に存在する多特異性有機カチオントランスポーターは、多くの内因性低分子有機カチオン、ならび

に多様な薬物や環境毒素の排泄に極めて重要です。この遺伝子は、6番染色体上のクラスターに位置する3つの類似したカチオントランスporter遺伝子のうちの1つです。コードされているタンパク質は、推定12個の膜貫通ドメインを含み、細胞膜タンパク質です。[RefSeq提供、2008年7月]、機能：様々な有機カチオンを電位依存的に輸送します。脳内のカチオン性神経毒および神経伝達物質の配置に重要な役割を果たす可能性があります。類似性：主要促進因子スーパーファミリーに属します。有機カチオントランスporterファミリー。組織特異性：胎盤、骨格筋、前立腺、大動脈、肝臓、胎児肺、唾液腺、副腎、腎臓、および脳皮質で発現します。脾臓では発現は検出されませんでした。

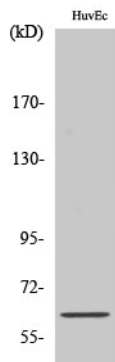
研究分野

細胞膜; チャネル; 神経科学; 神経伝達物質; トランスporter; その他のトランスporter; 代謝; 疾患の種類; がん; シグナル伝達

画像データ



SLC22A3抗体を用いたHUVEC、COLO、HT-29細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



OCT3ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析